

平成30年度
上下水道部 組織目標設定シート

| 今年度の目標設定 | | | |
|--|---|--|--|
| A 組織の方針(使命) | B 重点目標項目 | C 設定理由・考え方 | D 活動(手段) |
| 組織の基本方針又は使命 | 組織の課題のうち今年度取り組むものを優先順に | どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか | 重点目標項目を実現するため行う活動や手段 |
| ○上水道事業 市民の衛生的かつ快適な暮らしを支えるため、安心して飲める水を将来にわたって途切れなく送りつづける。 ○下水道事業 公共下水道や農業集落排水施設の整備により市民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。 | 1. 上下水道経営戦略の策定と水道ビジョンの改定 2. 収納率の向上 3. 老朽設備や老朽管の更新 4. 施設や管路の耐震化 | <ul style="list-style-type: none"> ・総務省からの要請に基づき、将来にわたって安定的に事業を継続していくための、中長期的な基本計画である「経営戦略」を策定する。 ・策定に従い、水道事業のマスタープランである「水道ビジョン」の中間改定を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・水道料金負担の公平性確保のため、効率的な手法による収納率向上を図り、市民により良いサービスを提供する。 <ul style="list-style-type: none"> ・管路の老朽化による漏水、破損事故を防止するため、更新周期に基づいて更新事業を進める。 ・設備の老朽化による故障の発生を未然に防止し、安定供給を確保するため、更新周期に基づき更新事業を進める。 <ul style="list-style-type: none"> ・管路の耐震化率の向上のため、布設替え工事等により平成39年度末で耐震化率25%を目指す。 ・大規模地震災害時でも水道水を送りつづけられる地震に強い水道を構築する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本年度は以下のとおり実施する。 ①業務委託の発注 ②経営審議会の立ち上げ ③上下水道事業の現状分析及び評価 ④上下水道事業の投資試算と財政試算の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・現在、①滞納整理、②停水審査会、③停水予告通知、④停水通知、⑤停水実施の順序で実施している滞納整理について、高額未納者の減少に伴い、今後、①の行程を簡略化した停水パターンの実行を検討する。 ・開栓して間もない使用者の滞納状況の把握を行うとともに、当該使用者に対し電話や手紙による督促や滞納集金により早期未納の解消を進める。 <ul style="list-style-type: none"> ・松井ヶ丘地区配水管改良工事(第10工区)延長637m ・松井ヶ丘地区配水管改良工事(第11工区)延長927m ・薪净水場表洗及び補水ポンプ更新工事 ・補水ポンプ3台、表洗ポンプ2台他更新 <ul style="list-style-type: none"> ・天王地区送水管改良工事延長650m ・天王配水池その他1施設耐震診断業務委託 |

平成30年度
上下水道部 組織目標設定シート

| 今年度の目標設定 | | | |
|-------------|------------------------|---|------------------------------------|
| A 組織の方針(使命) | B 重点目標項目 | C 設定理由・考え方 | D 活動(手段) |
| 組織の基本方針又は使命 | 組織の課題のうち今年度取り組むものを優先順に | どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか | 重点目標項目を実現するため行う活動や手段 |
| | 5. 効率的な資産管理 | ・人口減少で水道施設更新時代を乗り切るため、日常の運転管理・点検・診断評価・補修等から、資産の劣化状況を把握し、効率的な更新を目指します。 | ・過去の修理情報をデータベース化し、既存の管路の状況を把握する。 |
| | 6. 公共下水管路施設の長寿命化 | ・公共下水管路施設長寿命化計画に基づき、予防保全事業を行う。 | ・長寿命化工事 松井ヶ丘地区 ・設計 松井ヶ丘地区 |
| | 7. 不明水調査の実施 | ・不明水の浸入箇所の特定を進める。 | ・木津川流域下水道への投入点付近に流量計を設置 12箇所 |